





卓話

地方創生について

沼津市企画部政策企画課  
企画係長 渡邊 尚志様

近年、地方創生という言葉が耳にされるといいます。平成26年に「まち・ひと・しごと創生法」が制定され、国は東京圏への人口の一極集中傾向に歯止めを掛け、地方が実情に応じて課題解決や就業機会の確保に向けた将来の人口のビジョンと5ヵ年の戦略を策定し、地方ならではの施策等の実施を支援することで、地方への人の流れの創生を推進することとなりました。沼津市の人口は、国の推計では2060年（平成72年）に10万3千人と予測されましたが、若者世代の転出超過を解消し、子育てしやすい環境整備や雇用の創出、地域資源を活用し、人が集まり、住み続けたいと思うまちづくりを進めることで14万3千人の人口を確保することを人口ビジョンの目標として定め、沼津の地方創生に向けて69の事業を進めています。

その中でも、遊休不動産を有効活用し、再生させ、エリア価値を高めて新たな起業や雇用、賑わいの創出に繋げる「リノベーションまちづくり推進事業」、海越しの富士山を望む日本有数の景観を活用し、周辺市町と連携したサイクリスト誘客により、沼津への人の流れを生み出す「サイクリストフレンドリーエリア創造事業」、沼津ならではの地域資源である深海魚を活用し、見て・触れて・食べる体験ツアーなどの観光プログラム造成や戸田地区にある駿河湾深海生物館の全面リニューアルなどにより地域活性化を図る「深海魚プロジェクト事業」については、昨年度に引き続き国の支援を受けて、重点的に取り組んでいます。

また、「世界一元気な沼津」の実現をスローガンに掲げ、この他にも市民の自発的なまちづくり活動を支援する民間支援まちづくりファンド事業や、子育て支援として県東部の市では初となる18歳以下の子ども医療費の無料化、沼津ならではの美しい海や沼津を舞台とする「ラブライブ! サンシャイン!!」と連携して多くの人に来訪していただくための取り組み、定住人口の確保に向けた若者世帯住宅取得奨

励金の交付、結婚への支援を行う出会い応援事業などに取り組むとともに、積極的にSNSを活用して沼津の元気創出と発信に努めています。

沼津には豊かな自然や誇れる宝が数多く存在し、これらを活用し、市民の皆様と一緒に、市民一人ひとりが、沼津に誇りを持てる「世界一元気な沼津」の実現に向けて、全力でまちづくりを進めていきますので、引き続き皆様のご支援、ご協力をお願いいたします。

幹事報告

1. 例会変更のお知らせ

富士宮西…9/22(金)は祝日休会

富士宮…9/18(月)は休会

2. 9/16(土) 米山梅吉記念館秋季例祭 (@米山梅吉記念館14:00~)参加のお願い

3. 米山梅吉記念館賛助会員募集のお知らせ

4. 9/23(土・祝) 沼津4RC合同ポリオ撲滅街頭募金活動参加のお願い

5. 11/12(日) 地区大会 in 焼津のご案内と出欠のお伺い

6. 平成29年九州北部豪雨災害支援金¥50,000をガバナー事務所へ送金

⇒ご協力ありがとうございました

スマイル・ボックス

野際君…沼津自慢フェスタ開催中です。夕方、沼津中央公園へお出かけください。テーブルの黒いリーフレットです。ヌーヴォーサンスは、あゆみ橋ふもと河岸に出店しています。

大友君…9/4(月) A・C合同テーブル会へ多数のご参加ありがとうございました。本日は都合により早退させていただきます。

渡邊(雅)君…今年も妻の誕生日を思い出させてくれてありがとうございます。

吉野君…本日は「地方創生について」卓話をいただき、渡邊尚志さんありがとうございます。

ロータリーの標語  
超 我の奉仕

<p><b>A</b></p> <p>◎藤田 大友 渡邊(真)</p> <p>○楠木 積</p> <p>奥村 寺田</p>	<p><b>M</b></p> <p>吉野 細澤</p> <p>村上 大村</p> <p>石川(三) 三好</p>	<p><b>D</b></p> <p>◎長橋 渡辺(芳) 北澤</p> <p>○上田 峯村</p> <p>金子 杉山</p>
<p><b>B</b></p> <p>◎能見 服部 勝呂</p> <p>○峯尾 石川(秀)</p> <p>向坂 白壁</p>	<p>10-12月度 テーブル編成表 (星座別)</p> <p>◎マスター ○サブ</p>	<p><b>E</b></p> <p>◎山本 望月</p> <p>○渡邊(秀) 東</p> <p>高地 辻</p>
<p><b>C</b></p> <p>◎野際 森藤</p> <p>○塚本 清</p> <p>道前 山口</p>		<p><b>F</b></p> <p>◎大熊 實石</p> <p>○渡邊(洋) 渡邊(雅)</p> <p>石渡 渡辺(好)</p>